

ゴール「起・承・転・結」の構成に気をつけて、物語を書こう。

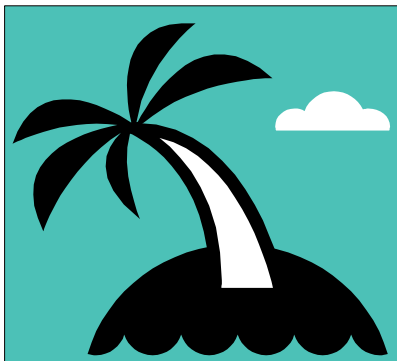
○ 文章を書くときは、下の のように、お話の構成を「起・承・転・結」の4つに分けて考えると、読み手をよりひきつけることができます。次のア〜ウから絵を一枚えらび、記号を○でかこみましょう。また、えらんだ絵をもとに想像してお話を考え、①〜④の言葉に続けて書きましょう。

お話の4つの構成

- ① 起…お話の始まり
- ② 承…お話の始まりの続き
- ③ 転…予想外の出来事
- ④ 結…まとめ



ア



イ



ウ

つなぎの言葉を考えて入れましょう。
(例) どうとう、ついに

結				転				承				起			
			④ ()				③ しかし、				② そして、				① ある日のことでした。

ふりかえり

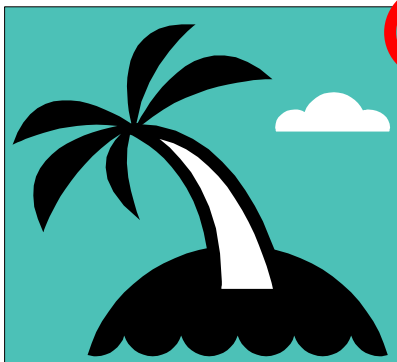
起承転結に注意しながら、物語の文章について考えることができた。()

ゴール「起・承・転・結」の構成に気をつけて、物語を書こう。

○ 文章を書くときは、下の のように、お話の構成を「起・承・転・結」の4つに分けて考えると、読み手をよりひきつけることができます。次のア〜ウから絵を一枚えらび、記号を○でかこみましよう。また、えらんだ絵をもとに想像してお話を考え、①〜④の言葉に続けて書きましよう。

お話の4つの構成

- ① 起…お話の始まり
- ② 承…お話の始まりの続き
- ③ 転…予想外の出来事
- ④ 結…まとめ



つなぎの言葉を考えて入れましよう。
(例) どうとう、ついに

起	承	転	結
<p>①ある日のことでした。目がさめると、わたしは小さな船の中にいました。ほかにはだれもいません。「たしかにきのうは、家のふとんでねたはずなのに、なぜだろう。」と、わたしは首をかしげました。</p> <p>②そして、しばらく考えているうちに、わたしを乗せた船は少しはなれた所に見える島へどんどん近づいていきました。そこで、わたしは「あの島にいたら、助けをよぼう。」と、考えました。</p> <p>③しかし、その島は無人島でした。島中をさがし歩きましたが、人どころか動物などの生き物の気配もありませんでした。ガスや電気や水道もなく、あるといえば一本の大きなヤシの木だけでした。わたしはどうしたらいいかわからず、思わずヤシの木をけってしまいました。</p> <p>④(すると、)ヤシの実がわたしの頭に落ちてきて、わたしは気を失ってしまいました。次に目ざめたとき、わたしはふとんの中にいました。「ゆめだったのか。ああびっくりした。」ほっとしたのもつかの間、わたしのまくらもとは、ふしぎなことにヤシの実が一つ転がっていました。</p>			

ふりかえり

起承転結に注意しながら、物語の文章について考えることができた。()